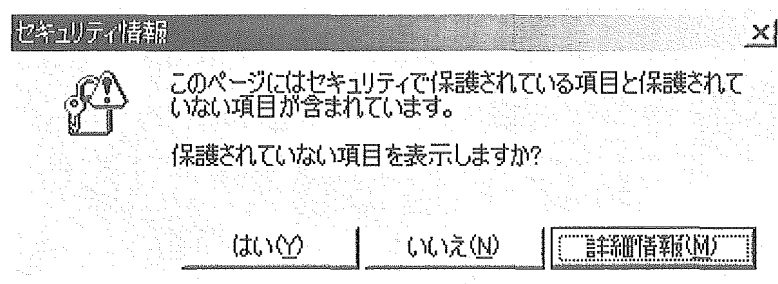
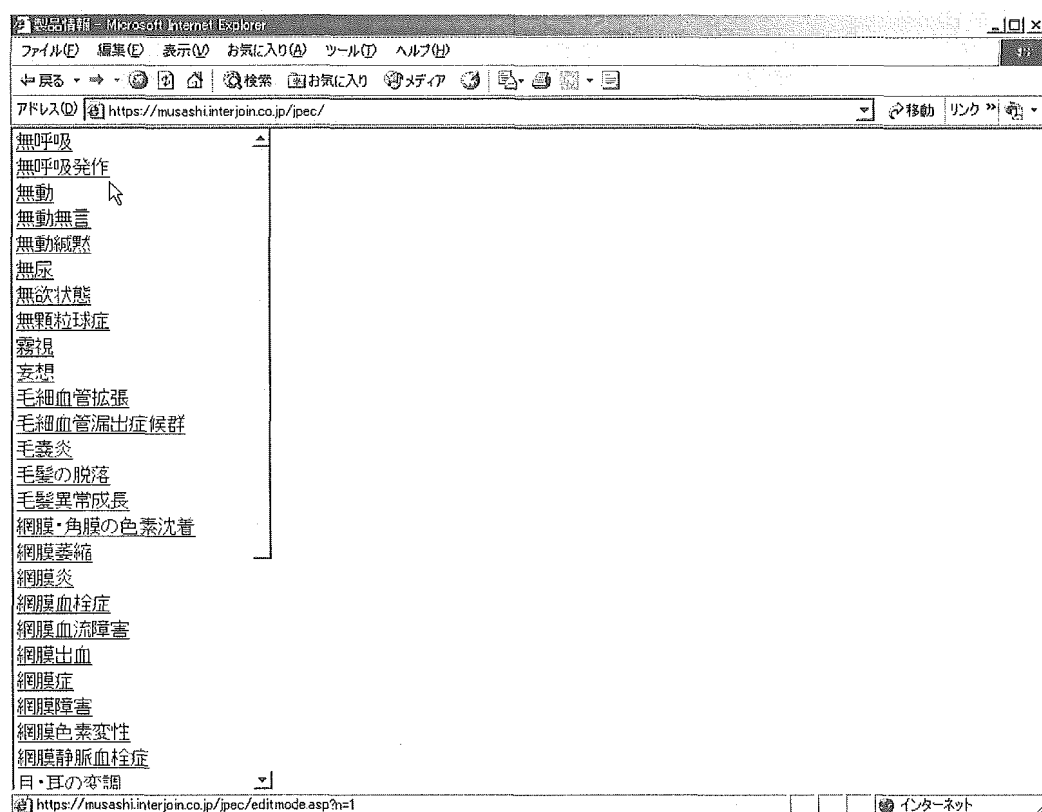


④なお、認証が行われた後で、以下のような表示がされる場合があります。「はい」を選んでください。



⑤編集システムにログインし、編集可能な状態になりました。以下のような画面になりますので、左フレームから編集を行う用語を選択してください(担当分の用語のみ表示されますので、左フレーム内の用語は各自で異なります)。

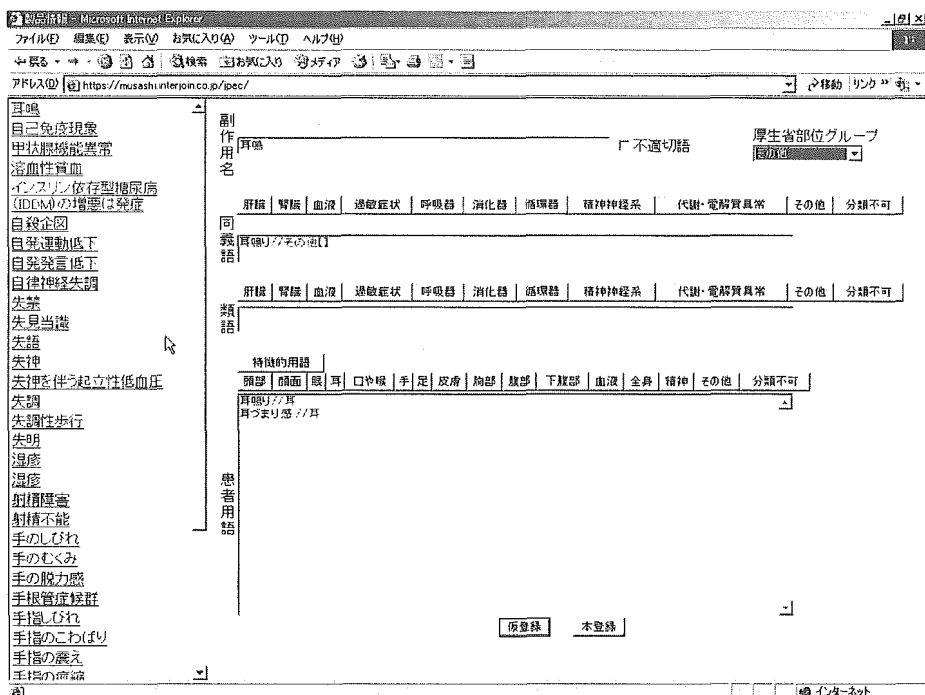


編集作業の操作方法：

用語について：

用語は、添付文書や「医薬品服薬指導集」などから抽出した情報をもとに基本データとして再構成したもので、用語総数は、現在 1795 あります。基本データは機械的に抽出されており、不適切な部分が多く存在しています。

用語の種類は、副作用用語、同義語、類語、患者表現の三種類です。それぞれに、部位分類情報を付加します。画面上では、上から副作用名、同義語、類語、患者用語として並んでいます。



各用語の編集操作方法：

①副作用用語

副作用用語は一番上位に位置し、一つの語のみ存在します。基本データで出現する副作用用語自体も編集することができます。副作用用語は一つのため、部位分類情報は、右にプルダウン式に選択できる欄が設けられていますので、副作用用語の部位分類はそこから選択してください。



行えること：

- 1) 副作用用語の修正
- 2) 副作用として不適切な用語の場合のチェック(⑩不適切語のチェックについて：参照)
- 3) 部位分類

注意事項：

- ・ 副作用用語は一つだけ(複数登録は出来ません)

②同義語

同義語は複数入力することができます。それほど多数の用語が登録されないと予想されますので、用語を入力するにつれて、入力欄自体が広がるようになっていきます。

部位分類は、欄の上部にボタンがついていますので、一つの利用の終わりにカーソルを当てボタンを押してください。用語に対して、「//○○○」という部位情報が赤い色で入力・改行されます。部位情報は厚生省分類に基づきます。

***同義語、類語については、該当する用語が無い場合は空白のまま構いません。**

肝臓	腎臓	血液	過敏症状	呼吸器	消化器	循環器	精神神経系	代謝・電解質異常	その他	分類不可
同 義 語										
	脱毛									

③類語

類語は、同義語と同じように複数入力することができます。入力方法や入力欄自体が下に広がるのも同様です。部位分類も、同義語同様に欄の上部にボタンがついていますので、一つの利用の終わりにカーソルを当てボタンを押してください。用語に対して、「//○○○」という部位情報が赤い色で入力・改行されます。部位情報は厚生省分類に基づきます。

***類語、同義語については、該当する用語が無い場合は空白のまま構いません。**

肝臓	腎臓	血液	過敏症状	呼吸器	消化器	循環器	精神神経系	代謝・電解質異常	その他	分類不可
類 語										

④患者用語

患者用語は、症状によっては多くの用語が入力されることが考えられます。そこで、この欄は大きめにサイジングしてありますが、それ以上に多くの用語が入力された場合には、スクロール・バーが出現します。（〔仮登録〕〔本登録〕ボタンが画面上に見えていたほうが作業しやすいだろうということで、このような仕様になっています）

患者用語の入力欄の上には、患者部位分類のボタンが並んでいます。このボタンは、患者自身が自覚すると思われる部位の情報で分類するためです。したがって、副作用用語、同義語、類語の分類情報（厚生省分類）とは異なります。

***患者用語については、自覚症状として当てはまらない用語は削除してください。また、用語が空欄の場合や、必要と思われる場合には、それぞれ考えられる自覚症状用語を入力してください。**

特徴的用語															
頭部	顔面	眼	耳	口や喉	手	足	皮膚	胸部	腹部	下腹部	血液	全身	精神	その他	分類不可
のどの痛み, 発熱, 口内炎, 全身がだるい															
▼															
<input type="button" value="仮登録"/> <input type="button" value="本登録"/>															

患者用語

⑤分類を二つ以上指定したいとき

類語、同義語、患者用語について、同じ用語で分類が複数になるものが生じた場合は、その用語を改めて入力した上で分類ボタンで指定してください。(部位分類の異なる同じ用語が複数入力されることとなります)

特徴的用語															
頭部	顔面	眼	耳	口や喉	手	足	皮膚	胸部	腹部	下腹部	血液	全身	精神	その他	分類不可
腋毛//頭部・顔面															
毛が抜ける//頭部・顔面															
毛が抜ける//全身															
▼															
<input type="button" value="仮登録"/> <input type="button" value="本登録"/>															

患者用語

⑥適切な分類が無いとき、分類が不可能なとき

なお、それぞれの分類ボタンには、必ず [その他] と [分類不可] の二つのボタンが付いています。分類そのものが出来ない場合には [分類不可] のボタンを押してください。

適切な分類が無く、別の分類が考えられる場合には、[その他] のボタンを押してください。[その他] のボタンを押した場合、「//その他【】」という分類情報が赤い色で入力・改行されます。【】の中に、「//その他【○○○】」という具合に、適切と考えられる分類を入力してください。

特徴的用語	
頭部	顔面
眼	耳
口や喉	手
足	皮膚
胸部	腹部
下腹部	血液
全身	精神
その他	分類不可

患者用語	目的もなく歩き回る // 分類不可
	不快を感じる // その他【気分】

*図は分類入力の例示であり内容に意味はありません

⑦仮登録と登録

一つの用語に対して編集が終了した場合、結果の登録を行います。登録方法は二種類用意されています。

[仮登録]は、とりあえず一通り編集し後でもう一度見直すとかが、編集作業を途中で中断終了したい場合などに、記録を保持しておくための機能です。[仮登録]は何度でも編集することが出来ます。したがって、最初是一通り[仮登録]で作業を行うことをお勧めします。

[本登録]は最終的にデータベースを更新します。[本登録]ボタンを押すと、それ以降の編集(修正)作業を行うことが出来なくなりますので、ご注意ください。

特徴的用语															
頭部	顔面	眼	耳	口や喉	手	足	皮膚	胸部	腹部	下腹部	血液	全身	精神	その他	分類不可
脱毛//頭部・顔面															
毛が抜ける//頭部・顔面															
毛が抜ける//全身															

患者用語

仮登録 本登録

⑧用語の表示範囲

担当の用語のみ表示され、編集できるようになっています。

万一、副作用用語を編集して、他の方の用語と同じになっても、貴方ご自身のコードで管理され他の方の用語に上書きされることはありません。また、ご自身の担当分で修正の結果副作用用語が重複する場合は同じ副作用用語ですので、この場合にはどちらかを「不適切語」としてください。

⑨区切り文字(予約語)

患者用語など複数の語がある場合、見やすいように、全角のカンマ「,」を用いて区切り文字としています。このカンマは作業中に適宜削除してください。

患者用語で新しい用語を登録する場合に、長い表現のため読点をどうしても入れたいというような場合*には、必ず読点「,」で行うようにし、カンマを使わないようにしてください。本登録段階で、削除し忘れたカンマを削除するフィルタを通しますので、折角入力した読点が(カンマであった場合には)削除されてしまいます。

*可能であれば短い文となるような工夫をしてください。また「頭が痛い・重い」という具合に中黒「・」を用いることもできますが、「頭が痛い」と「頭が重い」など、多くの場合二つの用語に分けることが出来ると思います。

⑩不適切語のチェックについて

基本データには不適切と思える語も含まれている可能性があります。このような場合、不適切語のチェックボックスをチェックしてください。不適切語については、データベースから削除されるため間違いを避ける意味から、いきなり本登録できないようになっています。

(ア) 最初：不適切語を選択した場合は、本登録がグレー表示となり本登録できません。

(イ) 不適切語を有効にする場合は、仮登録ボタンを使用してください。

(右側の目次に不適切語と分かるように表示されます)

(ウ) 検討の結果、やはり不適切語と判断された場合、当該語を呼び出してから[本登録]します。

⑪分類について

■副作用用語、類語、同義語の分類... ここでは仮に「厚生省部位グループ」と呼んでいます。

以下の 9 分類に、その他と分類不可を加えた 11 分類です。

肝臓	腎臓	血液	過敏症状	呼吸器	消化器
循環器	精神神経系	代謝・電解質異常	その他	分類不可	

このうち、その他に関しては、考えられる分類の入力が可能です。したがって、分類が出来ない場合は分類不可に、他の分類がある場合には、その他としてその分類を入力するようにしてください。

■患者用語の分類... ここでは以下の 14 分類に、その他と分類不可を加えた 16 分類です。

頭部	顔面	眼	耳	口や喉	手
足	皮膚	胸部	腹部	下腹部	血液
全身	精神	その他	分類不可		

このうち、その他に関しては、考えられる分類の入力が可能です。したがって、分類が出来ない場合は分類不可に、他の分類がある場合には、その他としてその分類を入力するようにしてください。

⑫特徴的用語について

患者用語は複数出現することが多いと思われませんが、その中でも副作用症状として特徴的な用語、典型的な用語に対してマークすることができます。該当用語をマウスで範囲指定してから[特徴的用語]のボタンを押してください。その用語が強調表示されます。のように反転させた状態(範囲を指定している状態)で[特徴的用語]ボタンを押します。

特徴的用語	
頭部	顔面
眼	耳
口や喉	手
足	皮膚
胸部	腹部
下腹部	血液
全身	精神
その他	分類不可


患者用語

頭が痛い 頭部

全身がだるい 全身

熱っぽい 全身

⑬終了

ブラウザ右上の  (X) ボタンでブラウザを綴じて終了してください。なお、作業状態を保存するために必要な場合は必ず[仮登録]で保存してください。

⑫その他

入力方法・操作方法に関して、不明点等ございましたら、kajita@interjoin.co.jp までメールにてお問合せくださるよう、お願いいたします。

以上

資料 3 : 添付文書情報(重大な副作用項目)から抜き出した用語の一部(例)

*重大な副作用項目から「副作用用語：説明」として抜き出したもの。したがって、「副作用用語：」の記述形式に合っていないものはうまく切り出せていない(この後、修正を行った)

アナフィラキシーショック、アナフィラキシー様症状(呼吸困難、血管浮腫等)	
汎血球減少、無顆粒球症、血小板減少、播種性血管内凝固症候群(DIC)、血小板減少性紫斑病	
急性腎不全	
精神神経症状:	意識障害(昏睡)、せん妄、妄想、幻覚、錯乱、痙攣、てんかん発作、麻痺等がみられることがある。
皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群)	
呼吸抑制、無呼吸	
間質性肺炎	
肝炎、肝機能障害、黄疸	
急性膵炎	
ショック、アナフィラキシー様症状(頻度不明)	ショック、アナフィラキシー様症状を起こすことがあるので、観察を十分に行い、発赤、そう痒、蕁麻疹、顔面等の浮腫、呼吸困難等の異常が異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群)(頻度不明)	皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群)等の重篤な皮膚障害を起こすことがあるので、観察を十分に行い、発熱、紅斑、水疱、そう痒感、眼充血、口内炎等の症状が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
Syndrome malin(悪性症候群):	無動・緘黙、強度の筋強剛、嚥下困難、頻脈、血圧の変動、発汗等が発現し、それに引き続き発熱がみられる場合は、投与を中止し、体冷却、水分補給等の全身管理と共に適切な処置を行うこと。本症発症時には、白血球の増加や血清 CK(CPK)の上昇がみられることが多く、また、ミオグロビン尿を伴う腎機能の低下がみられることがある。なお、高熱が持続し、意識障害、呼吸困難、循環虚脱、脱水症状、急性腎不全へと移行し、死亡した例が報告されている。
突然死:	血圧降下、心電図異常(QT 間隔の延長、T 波の平低化や逆転、二峰性 T 波ないし U 波の出現等)につづく突然死が報告されているので、とくに QT 部分に変化があれば投与を中止すること。また、フェノチアジン系化合物投与中の心電図異常は、大量投与されていた例に多いとの報告がある。
再生不良性貧血、溶血性貧血:	再生不良性貧血、溶血性貧血があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、減量又は投与を中止すること。
麻痺性イレウス:	腸管麻痺(食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹部の膨満あるいは弛緩及び腸内容物のうっ滞等)を来し、麻痺性イレウスに移行することがあるので、腸管麻痺があらわれた場合には投与を中止すること。なお、この悪心・嘔吐は、本剤の制吐作用により不顕性化することもあるので注意すること。
遅発性ジスキネジア:	長期投与により、口周部等の不随意運動があらわれ、投与中止後も持続することがある。
抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH):	低ナトリウム血症、低浸透圧血症、尿中ナトリウム排泄量の増加、高張尿、痙攣、意識障害等を伴う抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH)があらわれることがあるので、このような場合には投与を中止し、水分摂取の制限等適切な処置を行うこと。
眼障害:	長期又は大量投与により、角膜・水晶体の混濁、網膜・角膜の色素沈着があらわれることがある。
SLE 様症状:	SLE 様症状があらわれることがある。
肝機能障害、黄疸:	AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GTP の上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には本剤の投与

	を中止するなど適切な処置を行うこと。
発熱、発疹に引き続き肝障害、腎機能異常等が認められ、さらに皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)等の重篤な発疹があらわれることがあるので、発熱、発疹等が認められた場合には直ちに投与を中止し再投与しないこと。	
皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群)、剥脱性皮膚炎があらわれることがあるので、発熱、発疹等が認められた場合には投与を中止し適切な処置を行うこと(1~3)。	
発熱、悪寒、頻脈、皮疹、白血球増多、肝障害、腎機能異常等を伴う過敏性血管炎があらわれることがあるので、発熱、発疹等が認められた場合には投与を中止し適切な処置を行うこと。	
再生不良性貧血、汎血球減少、無顆粒球症があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与を中止すること。	
* 腎不全又は腎不全の増悪があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与を中止し適切な処置を行うこと。	
* 間質性肺炎があらわれることがあるので、発熱、咳嗽、呼吸困難等の呼吸器症状があらわれた場合には、速やかに胸部X線等の検査を実施し、異常が認められた場合には投与を中止し適切な処置を行うこと。	
急性腎不全	血清カルシウム上昇を伴った急性腎不全があらわれることがあるので、血清カルシウム値および腎機能を定期的に観察し、異常が認められた場合には、投与を中止するなどの適切な処置を行うこと。
腎機能障害、黄疸	AST(GOT)、ALT(GPT)、ALP の上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
ショック	ショック(頻度不明)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、胸内苦悶、悪寒、冷汗、呼吸困難、四肢しびれ、血圧低下等があらわれた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
再生不良性貧血、溶血性貧血、顆粒球減少	再生不良性貧血、溶血性貧血、顆粒球減少(いずれも頻度不明)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
消化性潰瘍、胃腸出血、潰瘍性大腸炎	消化性潰瘍、胃腸出血、潰瘍性大腸炎(いずれも頻度不明)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群)	皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群)(いずれも頻度不明)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
急性腎不全、ネフローゼ症候群	急性腎不全、ネフローゼ症候群(いずれも頻度不明)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、乏尿、血尿、尿蛋白、BUN・血中クレアチニン上昇、高カリウム血症、低アルブミン血症等が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
無菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎(頻度不明)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、項部硬直、発熱、頭痛、嘔気・嘔吐あるいは意識混濁等があらわれた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。【特にSLE又はMCTDの患者に発現しやすい。】

肝機能障害、黄疸	肝機能障害(黄疸、AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、 γ -GTP上昇等)、劇症肝炎(いずれも頻度不明)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。
悪性症候群(Syndrome malin)	無動緘黙、強度の筋強剛、嚥下困難、頻脈、血圧の変動、発汗等が発現し、それに引き続き発熱がみられる場合は、投与を中止し、体冷却、水分補給等の全身管理とともに適切な処置を行う。
本症発症時には、白血球の増加や血清 CK(GPK)の上昇がみられることが多く、またミオグロビン尿を伴う腎機能の低下がみられることがある。なお、高熱が持続し、意識障害、呼吸困難、循環虚脱、脱水症状、急性腎不全へと移行し、死亡した例が報告されている。	
てんかん発作(頻度不明)	
無顆粒球症(頻度不明)	
前駆症状として発熱、咽頭痛、インフルエンザ様症状等	
麻痺性イレウス(頻度不明)	症状として食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹部の膨満あるいは弛緩及び腸内容物のうっ滞等。なお、この悪心・嘔吐は、本剤の制吐作用により不顕性化することもあるので注意すること。
*間質性肺炎、好酸球性肺炎(頻度不明)	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺音の異常(捻髪音)等が認められた場合には投与を中止し、速やかに胸部 X 線等の検査を実施し、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。
心不全(頻度不明)	
*QT 延長、心室頻拍(Torsades de Pointes を含む)(頻度不明)	定期的に心電図検査を行うなど観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH)(頻度不明)	症状として低ナトリウム血症、低浸透圧血症、尿中ナトリウム排泄量の増加、高張尿、痙攣、意識障害等があらわれることがあるので、このような場合には投与を中止し、水分摂取の制限等適切な処置を行うこと 1)。
*肝機能障害、黄疸(頻度不明)	
AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GTP の上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。	

資料 4 : 服薬指導集 XML より抽出した用語(一部)

*重大な副作用以外のものも含まれる。用語を切り出し、説明を単独に繰り返したもの(編集作業で削除等を期待)

ショック(蒼白, 血圧低下, チアノーゼ)	寒気がする, 吐き気がする, 腹痛, 顔色が蒼白になる, 便意・尿意が起こる, 冷や汗が出る, くしゃみ・咳が出る, 口がしびれる, 手足がしびれる, 耳鳴・めまいが起こる, 動悸, 筋肉痛, 発疹・かゆみ, 胸が苦しい, 息が苦しい, 顔が真っ青になる, 立ちくらみ, 脱力感, 立ち上がったとき目の前が真っ暗になる, 体がだるい
皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)	熱がでる, 体がだるい, 関節が痛い, 頭痛, 食欲がない, 全身の皮膚が赤くはれて発疹・ただれ・水ぶくれができる, 粘膜のただれ・びらん(口の中, 鼻の中, 結膜など)が起こる
アナフィラキシー様症状(顔面潮紅, 気管支痙攣, 呼吸困難)	寒気がする, 吐き気がする, 腹痛, 顔色が蒼白になる, 便意・尿意が起こる, 冷や汗が出る, くしゃみ・咳が出る, 口がしびれる, 手足がしびれる, 耳鳴, めまいが起こる, 動悸, 発疹・かゆみ, 胸が苦しい, 息が苦しい, 顔が赤くなる, ほてる
汎血球減少	動悸, 息切れ, 体がだるい, 疲れやすい, 頭が痛い・重い, 顔やまぶたの裏が白っぽい, 便秘, 下痢, 手足の冷え, 爪が薄くなり中央にくぼみができる, 出血しやすい(歯ぐきの出血, 鼻血など), あおあざができる(押しても色が消えない), 出血が止まりにくい, 生理の量がふえる, のどの痛み, 熱がでる, 口内炎
無顆粒球症	動悸, 息切れ, 体がだるい, 疲れやすい, 頭が痛い・重い, 顔やまぶたの裏が白っぽい, 便秘, 下痢, 手足の冷え, 爪が薄くなり中央にくぼみができる, 出血しやすい(歯ぐきの出血, 鼻血など), あおあざができる(押しても色が消えない), 出血が止まりにくい, 生理の量がふえる, のどの痛み, 熱がでる, 口内炎
播種性血管内凝固症候群(DIC)	動悸, 息切れ, 体がだるい, 疲れやすい, 頭が痛い・重い, 顔やまぶたの裏が白っぽい, 便秘, 下痢, 手足の冷え, 爪が薄くなり中央にくぼみができる, 出血しやすい(歯ぐきの出血, 鼻血など), あおあざができる(押しても色が消えない), 出血が止まりにくい, 生理の量がふえる, のどの痛み, 熱がでる, 口内炎
血小板減少性紫斑病	動悸, 息切れ, 体がだるい, 疲れやすい, 頭が痛い・重い, 顔やまぶたの裏が白っぽい, 便秘, 下痢, 手足の冷え, 爪が薄くなり中央にくぼみができる, 出血しやすい(歯ぐきの出血, 鼻血など), あおあざができる(押しても色が消えない), 出血が止まりにくい, 生理の量がふえる, のどの痛み, 熱がでる, 口内炎
呼吸抑制	呼吸が頻回で浅くなる, 意識がぼんやりする
無呼吸	呼吸が頻回で浅くなる, 意識がぼんやりする
間質性肺炎	から咳が出る, 軽い動作・運動時の息切れ, 息が苦しい, 熱が出る
昏睡	(刺激に対する脳の反応が極度に持続的に低下している状態。意識障害の中でもっとも重症なもの)X意識が混乱し, 幻覚が現れたり, 人や時間, 場所を正しく認識することができなくなる。興奮状態となり, 落ちついてじっとしていられないX実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じるX意識が乱れ, 正常な思考ができない状態)Xいれんが起こる
せん妄	(刺激に対する脳の反応が極度に持続的に低下している状態。意識障害の中でもっとも重症なもの)X意識が混乱し, 幻覚が現れたり, 人や時間, 場所を正しく認識することができなくなる。興奮状態となり, 落ちついてじっとしていられないX実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じるX意識が乱れ, 正常な思考ができない状態)Xいれんが起こる
妄想	(刺激に対する脳の反応が極度に持続的に低下している状態。意識障害の中でもっとも重症なもの)X意識が混乱し, 幻覚が現れたり, 人や時間, 場所を正しく認識することができなくなる。興奮状態となり, 落ちついてじっとしていられないX実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じるX意識が乱れ, 正常な思考ができない状態)Xいれんが起こる
幻覚	(刺激に対する脳の反応が極度に持続的に低下している状態。意識障害の中でもっとも重症なもの)X意識が混乱し, 幻覚が現れたり, 人や時間, 場所を正しく認識することができなくなる。興奮状態となり, 落ちついてじっとしていられないX実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じるX意識が乱れ, 正常な思考が

	できない状態)けいれんが起こる
錯乱	(刺激に対する脳の反応が極度に持続的に低下している状態。意識障害の中でもっとも重症なもの)意識が混乱し、幻覚が現れたり、人や時間、場所を正しく認識することができなくなる。興奮状態となり、落ちついてじっとしていられない(実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる)意識が乱れ、正常な思考ができない状態)けいれんが起こる
痙攣	(刺激に対する脳の反応が極度に持続的に低下している状態。意識障害の中でもっとも重症なもの)意識が混乱し、幻覚が現れたり、人や時間、場所を正しく認識することができなくなる。興奮状態となり、落ちついてじっとしていられない(実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる)意識が乱れ、正常な思考ができない状態)けいれんが起こる
てんかん発作	(刺激に対する脳の反応が極度に持続的に低下している状態。意識障害の中でもっとも重症なもの)意識が混乱し、幻覚が現れたり、人や時間、場所を正しく認識することができなくなる。興奮状態となり、落ちついてじっとしていられない(実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる)意識が乱れ、正常な思考ができない状態)けいれんが起こる
麻痺	(刺激に対する脳の反応が極度に持続的に低下している状態。意識障害の中でもっとも重症なもの)意識が混乱し、幻覚が現れたり、人や時間、場所を正しく認識することができなくなる。興奮状態となり、落ちついてじっとしていられない(実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる)意識が乱れ、正常な思考ができない状態)けいれんが起こる
急性腎不全	血尿が出る、尿の量が減る、体や足がむくむ、目がはれぼったくなる、体がだるい、熱がでる、発疹、関節が痛い
発熱	発疹、食欲がない、吐き気、皮膚や白目が黄色くなる、かゆみ、発疹ができる、熱がでる、手足・関節の痛み、腎臓が悪くなる、体がだるい、頭痛、全身の皮膚が赤くはれて発疹・ただれ・水ぶくれができる、粘膜のただれ、びらん(口の中、鼻の中、結膜など)が起こる
発疹	発疹、食欲がない、吐き気、皮膚や白目が黄色くなる、かゆみ、発疹ができる、熱がでる、手足・関節の痛み、腎臓が悪くなる、体がだるい、頭痛、全身の皮膚が赤くはれて発疹・ただれ・水ぶくれができる、粘膜のただれ、びらん(口の中、鼻の中、結膜など)が起こる
肝障害	発疹、食欲がない、吐き気、皮膚や白目が黄色くなる、かゆみ、発疹ができる、熱がでる、手足・関節の痛み、腎臓が悪くなる、体がだるい、頭痛、全身の皮膚が赤くはれて発疹・ただれ・水ぶくれができる、粘膜のただれ、びらん(口の中、鼻の中、結膜など)が起こる
腎機能異常	発疹、食欲がない、吐き気、皮膚や白目が黄色くなる、かゆみ、発疹ができる、熱がでる、手足・関節の痛み、腎臓が悪くなる、体がだるい、頭痛、全身の皮膚が赤くはれて発疹・ただれ・水ぶくれができる、粘膜のただれ、びらん(口の中、鼻の中、結膜など)が起こる
皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)	発疹、食欲がない、吐き気、皮膚や白目が黄色くなる、かゆみ、発疹ができる、熱がでる、手足・関節の痛み、腎臓が悪くなる、体がだるい、頭痛、全身の皮膚が赤くはれて発疹・ただれ・水ぶくれができる、粘膜のただれ、びらん(口の中、鼻の中、結膜など)が起こる
皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)	熱がでる、体がだるい、関節が痛い、頭痛、食欲がない、全身の皮膚が赤くはれて、発疹、ただれ、水ぶくれができる、痛みがある、皮膚の表面がはがれてくる(やけどのような症状)、粘膜のただれ、びらん(口の中、鼻の中、結膜など)、全身が赤くなり、やがてかさかさになってはがれる、かゆみ
中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群)	熱がでる、体がだるい、関節が痛い、頭痛、食欲がない、全身の皮膚が赤くはれて、発疹、ただれ、水ぶくれができる、痛みがある、皮膚の表面がはがれてくる

	(やけどのような症状)、粘膜のただれ、びらん(口の中、鼻の中、結膜など)、全身が赤くなり、やがてかさかさになってはがれる、かゆみ
剥脱性皮膚炎	熱がでる、体がだるい、関節が痛い、頭痛、食欲がない、全身の皮膚が赤くはれて、発疹、ただれ、水ぶくれができる、痛みがある、皮膚の表面がはがれてくる(やけどのような症状)、粘膜のただれ、びらん(口の中、鼻の中、結膜など)、全身が赤くなり、やがてかさかさになってはがれる、かゆみ
発熱	熱がでる、寒気がする、脈が速くなる、皮疹、白血球の数が多くなる、体がだるい、筋肉の痛み、青あざができる(押しても色が消えない)、皮膚が赤くはれてじん麻疹・ただれができる
悪寒	熱がでる、寒気がする、脈が速くなる、皮疹、白血球の数が多くなる、体がだるい、筋肉の痛み、青あざができる(押しても色が消えない)、皮膚が赤くはれてじん麻疹・ただれができる
頻脈	熱がでる、寒気がする、脈が速くなる、皮疹、白血球の数が多くなる、体がだるい、筋肉の痛み、青あざができる(押しても色が消えない)、皮膚が赤くはれてじん麻疹・ただれができる
皮疹	熱がでる、寒気がする、脈が速くなる、皮疹、白血球の数が多くなる、体がだるい、筋肉の痛み、青あざができる(押しても色が消えない)、皮膚が赤くはれてじん麻疹・ただれができる
白血球増多	熱がでる、寒気がする、脈が速くなる、皮疹、白血球の数が多くなる、体がだるい、筋肉の痛み、青あざができる(押しても色が消えない)、皮膚が赤くはれてじん麻疹・ただれができる
肝障害	熱がでる、寒気がする、脈が速くなる、皮疹、白血球の数が多くなる、体がだるい、筋肉の痛み、青あざができる(押しても色が消えない)、皮膚が赤くはれてじん麻疹・ただれができる
腎機能異常等を伴う過敏性血管	熱がでる、寒気がする、脈が速くなる、皮疹、白血球の数が多くなる、体がだるい、筋肉の痛み、青あざができる(押しても色が消えない)、皮膚が赤くはれてじん麻疹・ただれができる
(4) 再生不良性貧血、汎血球減少、無顆粒球症があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与を中止すること。	動悸、息切れ、体がだるい、疲れやすい、頭が痛い・重い、顔やまぶたの裏が白っぽい、耳鳴、食欲がない、便秘、下痢、手足の冷え、爪が薄くなり中央にくぼみができる、出血しやすい(歯ぐきの出血、鼻血など)、青あざができる(押しても色が消えない)、出血が止まりにくい、生理の量が増える、のどの痛み、熱がでる、口内炎
腎不全また腎不全の増悪	血尿が出る、尿の量が減る、体や足がむくむ、目がはれぼたくなる、体がだるい、熱がでる、発疹、関節が痛い
間質性肺炎	から咳が出る、軽い動作・運動時の息切れ、息が苦しい、熱がでる
発熱	から咳が出る、軽い動作・運動時の息切れ、息が苦しい、熱がでる
咳嗽	から咳が出る、軽い動作・運動時の息切れ、息が苦しい、熱がでる
呼吸困難等の呼吸器症状	から咳が出る、軽い動作・運動時の息切れ、息が苦しい、熱がでる
接触皮膚炎(ときに発疹、腫脹、刺激感、=痒、まれに水疱・糜爛、熱感、鱗屑)	発疹、はれ、ピリピリ、チカチカする感じ、かゆみ、水疱、水ぶくれ、ただれる、体がぼてる、体が熱っぽい、内こみを持った白や黄色の盛り上がった発疹、つっぱり感、(皮膚の乾燥、(皮膚が)カサカサする
まれに症状の悪化	発疹、はれ、ピリピリ、チカチカする感じ、かゆみ、水疱、水ぶくれ、ただれる、体がぼてる、体が熱っぽい、内こみを持った白や黄色の盛り上がった発疹、つっぱり感、(皮膚の乾燥、(皮膚が)カサカサする
膿疱	発疹、はれ、ピリピリ、チカチカする感じ、かゆみ、水疱、水ぶくれ、ただれる、体がぼてる、体が熱っぽい、内こみを持った白や黄色の盛り上がった発疹、つっぱり感、(皮膚の乾燥、(皮膚が)カサカサする
つっぱり感	発疹、はれ、ピリピリ、チカチカする感じ、かゆみ、水疱、水ぶくれ、ただれる、体がぼてる、体が熱っぽい、内こみを持った白や黄色の盛り上がった発疹、つっぱり感、(皮膚の乾燥、(皮膚が)カサカサする

皮膚乾燥	発疹, はれ, ピリピリ, チカチカする感じ, かゆみ, 水疱, 水ぶくれ, ただれる, 体がぼてる, 体が熱っぽい, 内にうみを持った白や黄色の盛り上がった発疹, つっぱり感, (皮膚の)乾燥, (皮膚が)カサカサする
鱗屑	発疹, はれ, ピリピリ, チカチカする感じ, かゆみ, 水疱, 水ぶくれ, ただれる, 体がぼてる, 体が熱っぽい, 内にうみを持った白や黄色の盛り上がった発疹, つっぱり感, (皮膚の)乾燥, (皮膚が)カサカサする
Syndrome malin	<p>じっとしている</p> <p>筋肉のこわばり</p> <p>食べ物や飲み物が飲み込みにくい, 喉につかえる, 水が鼻に逆流する, 胸につかえる, 飲み込むとき痛んだりしみたりする, 飲み込むときにむせたりせき込む</p> <p>脈が速くなる</p> <p>血圧が上がったり下がったりする</p> <p>汗が出る</p> <p>熱が出る</p> <p>白血球の数が増える(原因はいろいろ)</p> <p>赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる)</p> <p>高熱</p> <p>息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする), 息が苦しい</p> <p>血の循環が急に悪くなる</p> <p>のどがかわく, からだがだるい, 尿量が減る血尿がでる, からだや足がむくむ, 目がはれぼったくなる, 発熱, 発疹</p> <p>関節が痛い</p>
無動緘黙	<p>じっとしている</p> <p>筋肉のこわばり</p> <p>食べ物や飲み物が飲み込みにくい, 喉につかえる, 水が鼻に逆流する, 胸につかえる, 飲み込むとき痛んだりしみたりする, 飲み込むときにむせたりせき込む</p> <p>脈が速くなる</p> <p>血圧が上がったり下がったりする</p> <p>汗が出る</p> <p>熱が出る</p> <p>白血球の数が増える(原因はいろいろ)</p> <p>赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる)</p> <p>高熱</p> <p>息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする), 息が苦しい</p> <p>血の循環が急に悪くなる</p> <p>のどがかわく, からだがだるい, 尿量が減る血尿がでる, からだや足がむくむ, 目がはれぼったくなる, 発熱, 発疹</p> <p>関節が痛い</p>
強度の筋強剛	<p>じっとしている</p> <p>筋肉のこわばり</p> <p>食べ物や飲み物が飲み込みにくい, 喉につかえる, 水が鼻に逆流する, 胸につかえる, 飲み込むとき痛んだりしみたりする, 飲み込むときにむせたりせき込む</p> <p>脈が速くなる</p> <p>血圧が上がったり下がったりする</p> <p>汗が出る</p> <p>熱が出る</p> <p>白血球の数が増える(原因はいろいろ)</p> <p>赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる)</p> <p>高熱</p> <p>息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする), 息が苦しい</p> <p>血の循環が急に悪くなる</p>

	<p>のどがかわく、からだがだるい、尿量が減る血尿がでる、からだや足がむくむ、 目のはれぼたくなる、発熱、発疹 関節が痛い</p>
<p>嚥下困難</p>	<p>じっとしている 筋肉のこわばり 食べ物や飲み物が飲み込みにくい、喉につかえる、水が鼻に逆流する、胸につ かえる、飲み込むとき痛んだりしめたりする、飲み込むときにむせたりせき込む 脈が速くなる 血圧が上がったり下がったりする 汗が出る 熱が出る 白血球の数が増える(原因はいろいろ) 赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる) 高熱 息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする)、息が苦しい 血の循環が急に悪くなる のどがかわく、からだがだるい、尿量が減る血尿がでる、からだや足がむくむ、 目のはれぼたくなる、発熱、発疹 関節が痛い</p>
<p>頻脈</p>	<p>じっとしている 筋肉のこわばり 食べ物や飲み物が飲み込みにくい、喉につかえる、水が鼻に逆流する、胸につ かえる、飲み込むとき痛んだりしめたりする、飲み込むときにむせたりせき込む 脈が速くなる 血圧が上がったり下がったりする 汗が出る 熱が出る 白血球の数が増える(原因はいろいろ) 赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる) 高熱 息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする)、息が苦しい 血の循環が急に悪くなる のどがかわく、からだがだるい、尿量が減る血尿がでる、からだや足がむくむ、 目のはれぼたくなる、発熱、発疹 関節が痛い</p>

<p>血圧の変動</p>	<p>じっとしている 筋肉のこわばり 食べ物や飲み物が飲み込みにくい、喉につかえる、水が鼻に逆流する、胸につかえる、飲み込むとき痛んだりしみたりする、飲み込むときにむせたりせき込む 脈が速くなる 血圧が上がったり下がったりする 汗が出る 熱が出る 白血球の数が増える(原因はいろいろ) 赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる) 高熱 息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする)、息が苦しい 血の循環が急に悪くなる のどがかわく、からだがだるい、尿量が減る血尿がでる、からだや足がむくむ、目がはれぼったくなる、発熱、発疹 関節が痛い</p>
<p>発汗等が発現</p>	<p>じっとしている 筋肉のこわばり 食べ物や飲み物が飲み込みにくい、喉につかえる、水が鼻に逆流する、胸につかえる、飲み込むとき痛んだりしみたりする、飲み込むときにむせたりせき込む 脈が速くなる 血圧が上がったり下がったりする 汗が出る 熱が出る 白血球の数が増える(原因はいろいろ) 赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる) 高熱 息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする)、息が苦しい 血の循環が急に悪くなる のどがかわく、からだがだるい、尿量が減る血尿がでる、からだや足がむくむ、目がはれぼったくなる、発熱、発疹 関節が痛い</p>
<p>それに引き続き発熱が見られる</p>	<p>じっとしている 筋肉のこわばり 食べ物や飲み物が飲み込みにくい、喉につかえる、水が鼻に逆流する、胸につかえる、飲み込むとき痛んだりしみたりする、飲み込むときにむせたりせき込む 脈が速くなる 血圧が上がったり下がったりする 汗が出る 熱が出る 白血球の数が増える(原因はいろいろ) 赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる) 高熱 息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする)、息が苦しい 血の循環が急に悪くなる のどがかわく、からだがだるい、尿量が減る血尿がでる、からだや足がむくむ、目がはれぼったくなる、発熱、発疹 関節が痛い</p>

白血球の増加や血清 CPK の上昇	<p>じっとしている 筋肉のこわばり 食べ物や飲み物が飲み込みにくい, 喉につかえる, 水が鼻に逆流する, 胸につかえる, 飲み込むとき痛んだりしみたりする, 飲み込むときにむせたりせき込む 脈が速くなる 血圧が上がったり下がったりする 汗が出る 熱が出る 白血球の数が多くなる(原因はいろいろ) 赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる) 高熱 息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする), 息が苦しい 血の循環が急に悪くなる のどがかわく, からだがだるい, 尿量が減る血尿がでる, からだや足がむくむ, 目がはれぼったくなる, 発熱, 発疹 関節が痛い</p>
ミオグロブリン尿を伴う腎機能の低下	<p>じっとしている 筋肉のこわばり 食べ物や飲み物が飲み込みにくい, 喉につかえる, 水が鼻に逆流する, 胸につかえる, 飲み込むとき痛んだりしみたりする, 飲み込むときにむせたりせき込む 脈が速くなる 血圧が上がったり下がったりする 汗が出る 熱が出る 白血球の数が多くなる(原因はいろいろ) 赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる) 高熱 息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする), 息が苦しい 血の循環が急に悪くなる のどがかわく, からだがだるい, 尿量が減る血尿がでる, からだや足がむくむ, 目がはれぼったくなる, 発熱, 発疹 関節が痛い</p>
高熱が持続し	<p>じっとしている 筋肉のこわばり 食べ物や飲み物が飲み込みにくい, 喉につかえる, 水が鼻に逆流する, 胸につかえる, 飲み込むとき痛んだりしみたりする, 飲み込むときにむせたりせき込む 脈が速くなる 血圧が上がったり下がったりする 汗が出る 熱が出る 白血球の数が多くなる(原因はいろいろ) 赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる) 高熱 息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする), 息が苦しい 血の循環が急に悪くなる のどがかわく, からだがだるい, 尿量が減る血尿がでる, からだや足がむくむ, 目がはれぼったくなる, 発熱, 発疹 関節が痛い</p>

意識障害	<p>じっとしている</p> <p>筋肉のこわばり</p> <p>食べ物や飲み物が飲み込みにくい, 喉につかえる, 水が鼻に逆流する, 胸につかえる, 飲み込むとき痛んだりしみたりする, 飲み込むときにむせたりせき込む</p> <p>脈が速くなる</p> <p>血圧が上がったり下がったりする</p> <p>汗が出る</p> <p>熱が出る</p> <p>白血球の数が多くなる(原因はいろいろ)</p> <p>赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる)</p> <p>高熱</p> <p>息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする), 息が苦しい</p> <p>血の循環が急に悪くなる</p> <p>のどがかわく, からだがだるい, 尿量が減る血尿がでる, からだや足がむくむ, 目がはれぼったくなる, 発熱, 発疹</p> <p>関節が痛い</p>
呼吸困難	<p>じっとしている</p> <p>筋肉のこわばり</p> <p>食べ物や飲み物が飲み込みにくい, 喉につかえる, 水が鼻に逆流する, 胸につかえる, 飲み込むとき痛んだりしみたりする, 飲み込むときにむせたりせき込む</p> <p>脈が速くなる</p> <p>血圧が上がったり下がったりする</p> <p>汗が出る</p> <p>熱が出る</p> <p>白血球の数が多くなる(原因はいろいろ)</p> <p>赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる)</p> <p>高熱</p> <p>息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする), 息が苦しい</p> <p>血の循環が急に悪くなる</p> <p>のどがかわく, からだがだるい, 尿量が減る血尿がでる, からだや足がむくむ, 目がはれぼったくなる, 発熱, 発疹</p> <p>関節が痛い</p>
循環虚脱	<p>じっとしている</p> <p>筋肉のこわばり</p> <p>食べ物や飲み物が飲み込みにくい, 喉につかえる, 水が鼻に逆流する, 胸につかえる, 飲み込むとき痛んだりしみたりする, 飲み込むときにむせたりせき込む</p> <p>脈が速くなる</p> <p>血圧が上がったり下がったりする</p> <p>汗が出る</p> <p>熱が出る</p> <p>白血球の数が多くなる(原因はいろいろ)</p> <p>赤い尿がでる(この尿をとっておくと褐色または黒色になる)</p> <p>高熱</p> <p>息切れ(特に歩行等の運動時に息切れがする), 息が苦しい</p> <p>血の循環が急に悪くなる</p> <p>のどがかわく, からだがだるい, 尿量が減る血尿がでる, からだや足がむくむ, 目がはれぼったくなる, 発熱, 発疹</p> <p>関節が痛い</p>